

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

「取扱うハードウェアの多様化」と「ハードウェアに関連する各種サービス事業への進出」の2軸での成長

売上高
2,369億円営業利益
210億円営業利益率
7以上%ROIC・ROE
15程度以上%

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の収益安定化

パソコンやモニタ、周辺機器等の既存ビジネスの事業拡大に注力し、国内PC事業がグループ全体の業績を牽引

2. M&A再開による成長加速

既存事業の「製品・顧客軸の強化」及び「既存バリューチェーンの強化」を主眼に、戦略的に取り組む

3. サービス事業への進出

ハードウェアとの親和性が高いコンテンツ等のサービス分野・ソリューション事業の強化を視野に展開

4. グローバル展開

欧州や東南アジア各国を含むグローバルな視点からM&Aやアライアンス戦略を展開し、更なる成長を追求

③ 対処すべき課題

① 経営管理全般

- ・ 個々の事業会社と持株会社としての両側面でのバランス確保
- ・ 6つの重要指標による収益性と資本効率を意識した経営管理の強化
- ・ M&A等で重要指標を念頭に置いた綿密な計画に基づく実行・管理

② 事業環境への対応

- ・ 原材料・部材不足やサプライチェーン混乱への対処
- ・ 円安基調の恒常化等による先行き不透明感への対応
- ・ 地政学リスク・自然災害等の世界規模での経営への影響への対処

③ 人材確保・育成

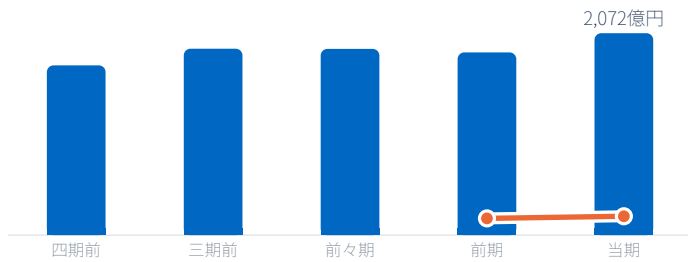
- ・ グローバル事業展開を支えるグローバル人材の確保・育成
- ・ AI技術発展等の急速な変化への対応を念頭に置いた多様な人材が活躍できる環境整備
- ・ 社員教育強化と柔軟な働き方に対応した新たな人事制度の構築

面接で使えるポイント

- ・ 2028年3月期に売上高2,369億円・営業利益210億円の過去最高を目指す中で…
- ・ 営業利益率7%以上やROE15%程度以上等6つの重要指標を軸に、既存事業の収益安定化とM&A再開による成長加速を並行実施
- ・ 欧州・東南アジア等のグローバル展開と、AI技術の発展に対応した製品開発・営業施策の強化で…

証券コード 6670

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,072億円営業利益率
9.4%財務健康度
72点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 59.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
663万円

電気機器内 145位/225社

平均年齢
38.9歳

電気機器内 217位/225社

平均勤続
5.5年

電気機器内 216位/225社

女性管理職
27.3%

電気機器内 3位/182社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

